

2022年11月9日
プレスリリース No.027-22

【多文化・多言語教育研究センター開設記念講演】

ふたつのアイデンティティを生きぬくちからとは

静岡文化芸術大学では、2022年4月に「多文化・多言語教育研究センター」を開設しました(旧「英語・中国語教育センター(英中センター)」を基盤として改編)。英中センターでの取り組みに加え、多様な言語の習得だけでなく、多文化社会を理解し、積極的にかかわっていくグローバル人材育成のための教育・研究を行っています。

今回、センター開設を記念して、在日ブラジル人で格闘家のホベルト・サトシ・ソウザ氏をお招きした講演会を開催します。日本とブラジルのアイデンティティの両方を活かしながら、格闘技の世界で活躍するホベルト氏の生い立ちやその精神力を伺います。

■「私の中にある日本の力とブラジルの力」

ホベルト・サトシ・ソウザ氏はブラジル・サンパウロ州出身。ブラジル人格闘家の父を持つ在日ブラジル人です。父のもとで格闘技を始め、2007年18歳で浜松市に移住。現在は磐田市に在住し、仕事をしながら練習と指導を行っています。現 RIZIN ライト級王者、現 REAL スーパーライト級王と格闘界で活躍するホベルト氏が、「日本」と「ブラジル」のふたつのアイデンティティを持ちながら両方を活かし、どのように「力」にしてきたのか。多文化共生の視点から読み解きます。

■開催概要

【日時】2022年11月13日(日) 13:00 開場 13:30 開演

【会場】静岡文化芸術大学 南棟 278 大講義室

【参加料】無料(要申込)

【定員】175名(先着順)

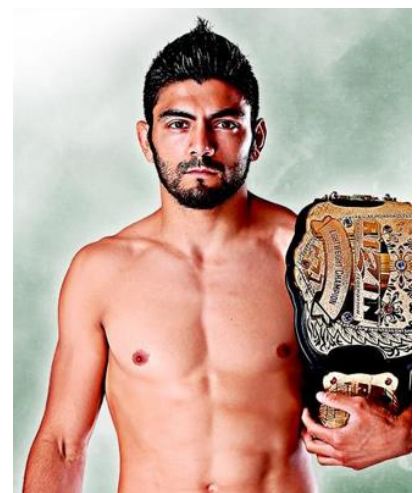
【主催】静岡文化芸術大学 多文化・多言語教育研究センター

【協力】静岡県

【総合司会】下澤 嶽(センター長、文化政策学部国際文化学科教授)

【聞き手】宮崎カブリエル・マコト(本学大学院文化政策研究科修士)

- ・ホベルト・サトシ・ソウザ氏の試合の様子がわかる動画を短時間上映します。
- ・一部ポルトガルを交えて対話を進めますが、日本語に訳してお伝えします。
- ・当日、講演会終了後、サイン会を開催します。



ホベルト・サトシ・ソウザ氏

<本リリースに関する問い合わせ>

静岡文化芸術大学 教務・学生室(多文化・多言語教育研究センター担当)
Tel. 053-457-6121(平日 8:30~18:00) / Fax. 053-457-6123
Email. gakusei@suac.ac.jp

公式 Web サイト



ふたつのアイデンティティを 生きぬくちからは

日時：2022年11月13日（日）13時30分～（開場：13時）

場所：静岡文化芸術大学 南278大講義室（静岡県浜松市中区中央2-1-1）

先着：175名（要申込）／ 無料

申込方法：申込フォームにより申込ください。

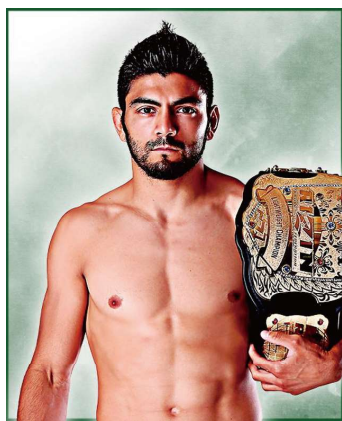
<https://forms.gle/PTiuUXpnYGARJ8dB9>



申込フォーム

講演：「私の中にある日本の力とブラジルの力」 講師：ホベルト・サトシ・ソウザ氏

日本とブラジルのアイデンティティの両方を活かし、格闘技で勝ち進むホベルト・サトシ・ソウザ氏の生い立ちやその精神力を、対話形式でお伝えします。



1989年、ブラジル・サンパウロ州出身。総合格闘家ボンサイ柔術の創始者アジウソン・ソウザの三男。ボンサイ柔術所属。現 RIZIN ライト級王者。現 REAL スーパーライト級王者。静岡県磐田市在住。

父の指導のもと、幼少期から柔術とブラジリアン柔術を学び、2007年18歳で浜松市に移住、仕事をしながら練習と指導を行う。2009年から公式戦に出場し、数々の優勝歴を持つ。2011年に病床にあった父親からブラジリアン柔道黒帯を授与された。

2013年頃から総合格闘技の大会にも出場するようになり、2016年には REAL で ZUZU に決勝戦で勝利し、王座獲得。2019年からは総合格闘技 RIZIN に出場するようになり、強豪相手に連勝していき、2021年、RIZIN ライト級ワールドグランプリ王者のトフィック・ムサエフに三角締めで一本勝ちを納め、初代王座獲得に成功した。勝利後のスピーチで、日本への愛と亡き父への感謝の言葉が感動を呼ぶ。その後も2度のタイトルマッチで防衛に成功している。

聞き手：宮崎ガブリエル・マコト

浜松の在日ブラジル人家庭に育つ。静岡文化芸術大学文化政策研究科修了。

研究テーマは「静岡県浜松市の在日ブラジル人第2世代のメンタルヘルスをめぐって」

総合司会：下澤 嶽

多文化・多言語教育研究センター長、文化政策学部国際文化学科教授

※当日、ホベルト・サトシ・ソウザ氏の試合の様子がわかる動画を上映します。

※一部ポルトガル語を交えて対話を進めることがありますが、そのつど日本語に訳してお伝えします。

※講演終了後にサイン会をします。希望する方は、色紙などをご持参ください。

※会場内での撮影、録音、録画を禁止します。

【お問い合わせ】

静岡文化芸術大学 教務・学生室（多文化・多言語教育研究センター担当）

TEL：053-457-6121 e-mail:gakusei@suac.ac.jp

主催：静岡文化芸術大学 多文化・多言語教育研究センター

協力：静岡県



本学には駐車場はありません。



新型コロナウイルス感染症対策

- ・会場内では、必ずマスクを着用ください。
- ・体調がすぐれない場合は、参加できません。